

# あおもり 県議会だより

第20号  
2020.9



令和2年5月 第95回 臨時会  
令和2年6月 第302回 定例会

目 p.1 ▶ 5月臨時会の概要 p.2 ▶ 6月定例会の概要 p.3 ▶ 一般質問の内容  
次 p.9 ▶ 特別委員会の概要 他 p.10 ▶ 常任委員会の紹介 p.12 ▶ 可決された議案 他

写真/津軽びいどろ

## 5月臨時会の概要

### 令和2年度青森県一般会計補正予算案及び 青森県議会議員の議員報酬の 特例に関する条例案などを可決

令和2年5月第95回臨時会は、5月12日に開会され、5月15日までの4日間にわたり開催されました。

初日の本会議では、「令和2年度青森県一般会計補正予算（第2号）案」をはじめ4件の議案及び6件の報告が上程され、三村知事から、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と医療提供体制の強化を

図るとともに、事業継続に困難を来している事業者等に対する支援や地域経済の回復に向けた対策を速やかに講じる必要があることなど、提案理由説明がありました。

最終日の5月15日には、本会議冒頭、知事から「新型コロナウイルス感染症緊急事態措置の実施区域の変更について」報告がありました。次に、議案等に対する質疑が行われ、新型コロナウイルス感染症への対応等について、質疑・答弁が行われました。続いて、討論が行われたのち採決が行われ、議案9件が可決・承認されました。次に、議員提出議案「青森県議会議員の議員報酬の特例に関する条例案」の採決が行われ、満場一致で可決されました。



採決の様子

## 議 会 ト ビ ッ ク ス



### 新型コロナウイルス 感染症予防対策

本会議場における議員間の新型コロナウイルス感染症予防対策として、当面の間、マスクの着用のほか、議員同士の密集を防ぐため、原則として1席ずつ空けて着席することとしています。本会議場に着席しない議員は、控室等でテレビ中継により審議を視聴しています。



新型コロナウイルス感染症予防対策として、席間を空けて着席している様子

## 令和2年度青森県一般会計補正予算案などを可決

令和2年6月第302回定例会は、6月15日に開会され、6月30日までの16日間にわたり開催されました。

初日の本会議では、「令和2年度青森県一般会計補正予算（第3号）案」をはじめ、12件の議案及び26件の報告が上程され、

三村知事から提案理由説明がありました。

6月19日から3日間にわたり行われた一般質問では、12名の議員が登壇し、新型コロナウイルス感染症を踏まえた県政運営などについて質問があり、県当局からそれぞれ答弁がありました。

6月25日には、議案に対する質疑が行われ、令和2年度青森県一般会計補正予算（第3号）案等について、質疑・答弁がありました。また、新青森県総合運動公園新水泳場等整備運営に関する特別委員会が設置され、同特別委員会の委員が選任されました。

議案のうち、公の施設の指定管理者の指定の件及び公共施設等の整備等に関する事業契約の件は、新青森県総合運動公園新水泳場等整備運営に関する特別

委員会に、人事案件を除く議案9件は各常任委員会に付託されました。

新青森県総合運動公園新水泳場等整備運営に関する特別委員会及び各常任委員会は6月26日に開催され、それぞれ審議が行われました。

最終日の6月30日は、新青森県総合運動公園新水泳場等整備運営に関する特別委員会（岡元行人委員長）及び各常任委員会の審査内容の報告があり、討論が行われたのち採決が行われ、知事提出議案12件、議員提出議案2件が可決・同意されました。

### 県議会 会場のまじらせ

#### 本会議傍聴時における 新型コロナウイルス感染症予防対策

本会議の傍聴の際、次のとおり新型コロナウイルス感染症予防対策をしていますので、ご理解・ご協力をお願いします。

- ・議場への入場時の検温にご協力をお願いします。
- ・入退場の際は、アルコール消毒をお願いします。
- ・入場中はマスクの着用をお願いします。
- ・発熱や息切れ、風邪のような症状がある場合には、傍聴を自粛するようお願いします。

#### 県議会インターネット中継

本会議等については、インターネットでライブ配信していますので、パソコン、スマートフォンでも視聴できます。  
「青森県議会インターネット中継」で検索！



閉会日の知事あいさつの様子



今回の定例会の  
紹介の一部分を  
紹介します



本文中の  
このマークは  
用語解説です。



くどう のりやす  
工藤 慎康 議員

会 派：自由民主党  
選挙区：上北郡

医療・福祉

**Q** 手話に対する理解と  
習得の促進

**A** 「青森県手話言語条例」を制定することについての知事の考え方を伺う。

**A** 三村知事

手話は言語であり、ろう者が手話を使用して日常生活や社会生活を安心して営むことができるとすることが重要である。そのため、手話についての県民等の理解の促進やろう者が手話を使用しやすい環境の整備に、県、市町村、県民等が一丸となって取り組んでいかなければならないという認識に立ち、「青森県手話言語条例」を制定することとした。

農林水産

**Q** 新型コロナウイルス感染症の影響に対する林業・木材産業における対策

行き場を失い滞留している原木を流通させるために、県はどのような支援を行うのか伺う。

**A** 三村知事

県では山土場に滞留した原木を早急に流通させるため、需要が見込まれる海外及び国内の工場への緊急的な振替輸送に要する掛かり増し経費等について支援するとともに、影響を受けている林業事業者の経営をサポートすることで、経営の安定を図り、森林の適切な整備と木材加工施設への安定供給を維持しながら、本県林業・木材産業の持続的な発展につなげていく。



やまどば 山土場 (山から集材した木材を樹種・材種・品等別に分類して集積する場所)の様子

文化・観光

**Q** 本県観光の回復

本県観光の回復に向けて必要とされる取組を着実に実施していくべきと思うが、県の考え方を伺う。

**A** 観光国際戦略局長

本県観光の回復を、「事業継続」、「基盤整備」、「需要回復と地域再生」の3つの段階で捉え、観光・宿泊施設における感染防止対策の促進、顧客ニーズの変化の把握、新たな観光コンテンツ開発や旅行商品の造成、情報発信の強化、県内宿泊キャンペーンを展開し、今後は全国的な収束状況等を踏まえ首都圏等からの誘客を強化し、観光需要を回復させる。



つる が や たかし  
鶴賀谷 貴 議員

会 派：民主連合  
選挙区：弘前市

くらし・環境

**Q** LGBT等  
性的マイノリティ

性的マイノリティへの差別を禁止する条例の制定が必要と考えるが、県の認識について伺う。

**A** 環境生活部長

県では、性的マイノリティを理由として困難な状況に置かれる場合には、人権の観点から理解促進が必要であり、各分野において適切な対応を進めることとしている。今後は、行政職員に対する研修のほか、当事者の置かれている状況や課題等把握のため、男女共同参画に関する県民意識調査を実施する。引き続き、国や他の自治体の動向を注視し、必要な施策について検討していく。



LGBT

レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの英語表記の頭文字をとったもので、性的マイノリティ(性的少数者)の一部の人々を表した言葉。



よしだ きぬえ  
吉田 絹恵 議員

会 派：公明・健政会  
選挙区：上北郡

子育て

Q 放課後児童クラブ

職員の処遇改善に向けた県の取組について伺う。

A 健康福祉部長

放課後児童クラブの職員の処遇改善事業として、

- ① 18時30分を超えて開所し、家庭や学校等との連絡等を行う場合に、職員の賃金改善費を運営費に加算する事業
- ② 勤続年数や研修実績等に応じて、放課後児童支援員1人当たり月額約1万円から3万円の賃金の上乗せを行う事業の2つがある。

県では、国の補助基準額の3分の1を負担するとともに、未実施の市町村に対し、事業の周知・活用を働きかけていく。

男女共同参画

Q 女性の活躍推進

女性の活躍推進に向けた県の取組について伺う。

A 環境生活部長

中小企業等で女性活躍推進に向けた実践事例を形成するため、モデル企業への支援を実施した。今後は、この実践事例を活用した手引き集を作成・配布し、多くの企業へ波及させていく。

また、男女の対等なパートナーシップ形成のため、男性の家事参画促進に向けた意識啓発講座を開催するほか、参加者からその後の実践状況をSNSで発信してもらい、意識啓発に努める。



互いに支え合い協力し合う「チーム夫婦」

農林水産

Q 「ジュノハート」のブランド化

「ジュノハート」の更なるブランド化に向けて、県はどのように取り組んでいくのか伺う。

A 三村知事

「ジュノハート」は、大粒で甘く、美しいハート形といった特徴を最大限に生かし、その価値を高めていくことが重要であるため、「青森から贈る大切な宝物」をブランドコンセプトに据え、上位等級品「青森ハートビート」をけん引役として、新型コロナウイルス感染症の影響による制約の中にあっても、創意工夫を凝らして情報発信や販促活動を展開する。



初競りに出荷されたジュノハート

医療・福祉

Q 医療資材の確保

本県の感染症指定医療機関や帰国者・接触者外来設置医療機関における医療資材の確保状況について伺う。

A 健康福祉部長

県では、県内の感染症指定医療機関や帰国者・接触者外来設置医療機関の感染防止対策に必要な防護具の状況を適宜確認しており、6月15日現在、サージカルマスク約78万7千枚、N95マスク約2万4千枚、ゴーグル約8千5百個、フェイスシールド約3万7千枚、ガウン約4万5千枚、手袋約23万8千枚、防護服約5千枚などとなっている。



わだ かんじ  
和田 寛司 議員

会 派：自由民主党  
選挙区：三戸郡



やまもとともや  
**山本 知也** 議員  
会 派：自由民主党  
選挙区：むつ市

教育

**Q** 令和3年度  
県立高等学校入試

中学校等の部活動の大会中止等を踏まえ、入学者選抜における部活動の扱いについて伺う。

**A** 教育長

中学校等の部活動の大会が通常どおり実施されない状況等を踏まえ、公正かつ妥当な選抜方法となるよう、部活動の扱いについて検討しており、対応方針が決定し次第、各中学校及び県立高等学校等に通知する。

県教育委員会は、各高等学校の選抜方法等を取りまとめた「求める生徒像・選抜方法等一覧」を作成し、7月下旬を目途に公表する。

県土整備

**Q** 下北地域の道路整備

国道279号二枚橋バイパスの整備状況と開通見通しについて伺う。

**A** 県土整備部長

国道279号二枚橋バイパスは、全体延長4.1キロメートルのうち、これまでに1.5キロメートルを供用している。

現在工事を進めているむつ市大畑町側の2.1キロメートルは、舗装工事を進めており、年内に供用を開始する予定としている。

残る、木野部峠側の4.60メートルは、今年度事業着手した、木野部工区約2.2キロメートルの一部として、一体的に整備することとしている。



国道279号二枚橋バイパスの整備状況  
(令和2年5月撮影)

防災・減災

**Q** 日本海溝・千島海溝沿いの海溝型地震に備えた防災対策

避難所での新型コロナウイルス感染症への対応も含め、どのような防災対策をとるのか伺う。

**A** 危機管理局長

国の検討結果によると、本県でも従来の想定以上の津波被害の発生も予想されるため、津波から逃げることの重要性の周知等、県民の防災意識の向上の取組や、大規模・広域的な災害に対する体制整備等、これまで取り組んできた対策について、充実強化を図りつつ着実に実施していく。

また、感染症への対応としては、市町村と連携し、避難所が過密状態となることの防止等、その対策に万全を期す。



まつた まさる  
**松田 勝** 議員  
会 派：日本共産党  
選挙区：八戸市

産業

**Q** 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業者向け支援策

県の中小企業者の支援に当たっての基本的な考え方と今後の取組について伺う。

**A** 三村知事

本県経済を支える中小企業、そして雇用を守ることが極めて重要であるとの考えの下、スピード感をもって対応している。

具体的には、**県特別保証融資制度**の拡充による資金繰り支援や、県内飲食店の利用促進を図るなど、国の経済対策と連動しながら迅速に取り組んでいる。今後は、県経済対策会議のご意見も踏まえ、県独自の応援金の給付や、中小企業、事業協同組合等の取組に対する助成等により、県内中小企業等による「新しい生活様式」の実践を支援していく。

**青森県 特別保証融資制度**

県が貸付原資の一部を金融機関に預託することにより、通常よりも低い金利での利用を可能とする融資制度。



いちのへ ふ み お  
一戸 富美雄 議員

会 派：青和会  
選挙区：青森市

産 業

Q 「経済を回す」取組の今後の方向性

新型コロナウイルス感染症による社会経済情勢の変化を踏まえ、「経済を回す」取組をどのように進めていくのか伺う。

A 三村知事

雇用の維持と事業の継続に向け、県内事業者による「新しい生活様式」の実践を通じた感染拡大の防止と事業の維持発展の取組等を幅広く支援する。農林水産・観光分野等において国のキャンペーンを最大限活用した取組を強化するなど、感染拡大防止と「経済を回す」取組を両立させ、県内経済の早期回復に全力で取り組む。

防 犯

Q 子どもの前兆事案に対する対応

昨年中における子どもに対する前兆事案の発生状況とその特徴について伺う。

A 警察本部長

本県における令和元年中の18歳以下の子どもを対象とした前兆事案認知件数は399件で、平成29年以降、400件前後で推移している。特徴は、女子が被害者の約7割を占めること、小学生が約6割を占めること、登下校時間帯の発生が約6割を占めることなどが挙げられる。



前兆事案

子どもや女性を対象とする性犯罪、誘拐事件の前兆とみられる事案のこと。例として、声かけ行為、つきまとい行為、身体接触行為などが挙げられる。

医療・福祉

Q 今後の感染症対策の取組

感染症対策に従事している医療従事者の負担軽減や支援を図る取組が必要と考えるが、知事の考えを伺う。

A 三村知事

医療従事者の皆様には、新型コロナウイルス感染症患者に対する医療の最前線で自身の危険を顧みず県民の命を守ってくださっていることに心より感謝申し上げます。  
県として、身体的・精神的負担が増大している医療従事者に対する慰労金の支給と宿泊施設の確保に対する支援のほか、あおりオペレーションの取組により、医療従事者の負担軽減を図っていく。



たにかわまさ と  
谷川 政人 議員

会 派：自由民主党  
選挙区：弘前市

文化・観光

Q 県内観光の回復に向けた誘客対策

新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けた宿泊事業者への支援策について伺う。

A 三村知事

宿泊事業者の支援と観光需要の回復を目的に、「県内宿泊モニターキャンペーン」を7月上旬から実施する。宿泊施設や地域の魅力を生かした宿泊プランを作り、感染症収束後の地域間競争に負けない魅力づくりも併せて進める。  
今後は状況を見極めながら、国の「GOTOキャンペーン」と連動したモニターツアー等で切れ目のない誘客対策を行い、宿泊事業者の支援につなげていく。



あおもり宿泊キャンペーンロゴ



おかもと ゆきと  
岡元 行人 議員

会 派：自由民主党  
選挙区：弘前市

教育

**Q** 時代の変化に対応した教育

時代の変化に合わせて、県立高等学校の校則も変えていくべきと考えるが、校則の見直しについて、県教育委員会はどのように対応しているか伺う。

**A** 教育長

校則は、生徒や学校の実情、時代の変化等を踏まえて、積極的に見直す必要があると考えており、学校への訪問指導の際に校則の改善について助言するなど、校則が生徒のよりよい成長につながるものとなるよう努めている。

校則の見直しは校長の権限となるが、今後も各学校において、校則の見直しが適切に行われるよう働きかけていく。

エネルギー

**Q** 洋上風力発電による産業振興

洋上風力発電が立地した際における地域全体の産業振興について、県はどのように取り組んでいくのか伺う。

**A** エネルギー総合対策局長

洋上風力発電については、有望な区域の選定後、国、県、関係自治体、利害関係者等で構成される協議会で、地域の産業振興についても議論され、国が作成する公募占用指針に反映される。県としては、関係自治体や漁業者などの地域関係者の意見を十分に踏まえ、関連する産業の振興や雇用の創出などにつながるよう協議会をはじめとする手続きに適切に対応していく。



洋上風力発電イメージ



しかない ひろし  
鹿内 博 議員

会 派：県民主役の県政の会  
選挙区：青森市

エネルギー

**Q** 原子力に依存しない産業構造への転換

福島第一原発事故後の福島県と同様、本県も、原子力に依存しない産業構造に転換すべきと考えるが、県の見解と対応について伺う。

**A** エネルギー総合対策局長

我が国は、エネルギー安定供給、地球温暖化対応、国家安全保障等の観点から、一貫して原子力発電及び核燃料サイクルの推進を基本政策としてきた。本県は、これが我が国を支える重要な政策、確固たる国家戦略だとの認識の下、安全確保を第一義に、施設立地に協力してきたところであり、国において、中長期的に責任をもって進めていただきたい。

教育

**Q** 青森県立高等学校教育改革推進計画基本方針(改定案)

意識調査における生徒・保護者の「小規模化しても高校を残した方がよい」という声を、基本方針に反映させるべきと考えが見解を伺う。

**A** 教育長

基本方針検証会議からの「高校を残した方がよい」という回答が前回と比較して10ポイント近く減少したことは、生徒ときめ細かく向き合うことに全ての高校が努力していることとの理解が進んだため」との意見や、「**学校規模の標準**について今後も継続してもらいたい」との評価を踏まえ、これまでどおり統合等を含む計画的な学校配置を進めることとしている。

用 語 解 説

学校規模の標準

基本方針において、生徒一人一人がこれからの時代に求められる力を身に付けるため、一定の学校規模を維持することとし、基本となる学校は1学年当たり4学級以上とするなど学校規模の標準を設定している。



ふくし なおはる  
福士 直治 議員

会 派：無所属  
選挙区：東津軽郡

医療・福祉



地域医療の確保

外ヶ浜中央病院の建替にあたり、地域医療介護総合確保基金を活用した支援が必要と考えるが、県の考えを伺う。



健康福祉部長

外ヶ浜中央病院からは、地域医療構想調整会議の中で院舎の老朽化により建替を検討しているとの説明があり、今後、設置主体である外ヶ浜町を中心に検討が進められるものと認識している。

県としては、地域医療構想の実現に資する取組について、同基金を活用した支援を行っており、今後、調整会議での協議等を踏まえながら、検討していく。

農林水産



ホタテガイ養殖業の生産・経営の安定に向けた取組

持続可能なホタテガイ養殖業を目指して、県はどのように取り組んでいくのか伺う。



三村知事

陸奥湾のホタテガイ養殖業は、持続可能な生産体制を確立していく必要があるため、養殖管理のポイントを示した「持続可能なホタテガイ生産プラン」の普及に努めているほか、「TASC制度」に基づく過密養殖の是正指導を徹底している。加えて、へい死抑制技術の確立や、養殖管理に必要な調査を行うための試験船「なつどまり」の代船建造を進めていく。



TASC (タスク) 制度

トータル・アローワブル・スキャロップ・カルチャーの略。陸奥湾の環境収容力に、漁家、加工業者の経営などの社会的情勢を加味して定めたホタテガイの適正養殖可能数量。

農林水産



りんごの生産対策

りんご黒星病の今年の発生状況と、新規防除薬剤の登録審査の状況について伺う。



農林水産部長

今年の発生状況は、6月中旬の<sup>①</sup>新梢葉調査の結果では、発生園地数が少なく、発病葉率も低い状況にある。

また、新規防除薬剤の登録審査は、順調に進んでおり、現在、厚生労働省で食品中の農薬等の残留基準値の設定などが行われている。

県では、本剤を令和3年産りんごの防除に使用できるよう、引き続き、審査の状況を注視しながら、国に働きかけていく。



さいとう ちかし  
齊藤 爾 議員

会 派：自由民主党  
選挙区：弘前市

産業



新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者への更なる支援

国の持続化給付金や家賃支援給付金について、国に支援の拡充を要望すべきであると考え、県の見解を伺う。



商工労働部長

経済活動の停滞が中小企業の事業活動に大きな影響を及ぼしている中、厳しい経営を強いられている中小企業にとって、人件費や家賃などの固定経費の捻出は、事業を継続する上で大きな負担になるものと認識している。

県としては、全国知事会や国への重点施策提案等を通じて、持続化給付金の複数回に渡る給付や支給要件の緩和など、更なる経済支援について、積極的に国に提案していくことが重要であると考えている。



新梢葉調査

今年新しく伸びた枝の葉にみられるりんご黒星病などを調査し、発病した葉数を調査した葉数で割り、発病率で評価する。



## 新青森県総合運動公園新水泳場等整備運営に関する特別委員会が開催されました。

6月25日の本会議で、委員14名で構成する特別委員会が設置され、本会議後の組織会で委員長に岡元行人議員(自由民主党)、副委員長に三橋一三議員(自由民主党)が互選されました。

6月26日、付託された議案2件について質疑が行われ、質疑後、満場一致で可決されました。主な質疑の内容は以下のとおりです。



新水泳場外観透視図  
(画像提供: 梓・大林組・熊澤設計共同企業体)

### Q 新水泳場の施設概要について伺う。

**A** 事業者の提案では、新水泳場は、延べ床面積8,113,37㎡、建築面積5,371.88㎡の地上2階、地下1階として計画されており、既存のマエダアリーナと接続して整備される。設置される50mプールは、可動壁で分割することにより25mプールとしての利用も可能となる。また、観客席は合計2,052席の計画となっており、令和6年に予定されている国民スポーツ大会のリハーサル大会に向けて、令和5年度中の完成を予定している。

## 議 会 ト ピ ッ ク ス



森内議長に「議会改革検討委員会報告書」を提出する三橋委員長

## 議会改革検討委員会が森内議長に報告しました。

森内議長から検討の依頼があった「議会改革検討項目」について、議会改革検討委員会三橋委員長から森内議長に対して報告書の提出がありました。

## 6月の各常任委員会における審議内容の一部を掲載します。



### 総務企画危機管理委員会

職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案について、新型コロナウイルス感染症に係る感染症等防疫作業手当について、手当の上限額を引き上げることとした経緯及び理由について伺う。

### 環境厚生委員会

救急・周産期・小児医療機関院内感染防止対策事業費補助について、国の説明資料における支援金の対象経費として、一定の診療体制を確保することに必要な費用とは具体的に何を指すのか伺う。

### 農林水産委員会

国産農畜産物供給力強化対策事業の内容と期待される効果について伺う。

### 商工労働観光エネルギー委員会

新しい生活様式対応推進応援金給付事業における売上げの減少要件について、会費や協賛金による収入の減少も算定の対象とすべきであると考えますが、県の考え方を伺う。

### 文教公安委員会

統合校の開設に向け今後どのように取り組んでいくのか伺う。

### 建設委員会

青森県総合運動公園の陸上競技場としての供用を廃止するに至った経緯及び一般開放までの今後のスケジュールについて伺う。

# 委員（議員）を紹介します。

## 総務企画危機管理委員会

総務部、企画政策部、危機管理局、出納局、選挙管理委員会、監査委員、人事委員会及び議会事務局の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項

委員長



まるい ゆたか  
**丸井 裕**  
会派：自由民主党  
選挙区：十和田市  
当選回数：5回

副委員長



えびさわ まさかつ  
**蛭沢 正勝**  
会派：自由民主党  
選挙区：上北郡  
当選回数：3回



たなぶ さだお  
**田名部 定男**  
会派：民主連合  
選挙区：八戸市  
当選回数：7回



しかない ひろし  
**鹿内 博**  
会派：県民正役の県政の会  
選挙区：青森市  
当選回数：6回



いぶき しんいち  
**伊吹 信一**  
会派：公明・健政会  
選挙区：青森市  
当選回数：5回



やまぐち たきじ  
**山口 多喜二**  
会派：自由民主党  
選挙区：平川市  
当選回数：2回



たにかわ まさと  
**谷川 政人**  
会派：自由民主党  
選挙区：弘前市  
当選回数：2回



やまもと ともや  
**山本 知也**  
会派：自由民主党  
選挙区：むつ市  
当選回数：1回

## 環境厚生委員会

環境生活部、健康福祉部及び病院局の所管に属する事項

委員長



やまや きよふみ  
**山谷 清文**  
会派：自由民主党  
選挙区：青森市  
当選回数：4回

副委員長



くどう よしはる  
**工藤 義春**  
会派：自由民主党  
選挙区：平川市  
当選回数：3回



たなかじゆんぞう  
**田中 順造**  
会派：自由民主党  
選挙区：十和田市  
当選回数：8回



えちぜん ようえつ  
**越前 陽悦**  
会派：自由民主党  
選挙区：むつ市  
当選回数：6回



さいとう ちかし  
**齊藤 爾**  
会派：自由民主党  
選挙区：弘前市  
当選回数：3回



よしだ きぬえ  
**吉田 絹恵**  
会派：公明・健政会  
選挙区：上北郡  
当選回数：3回



たなか みつる  
**田中 満**  
会派：民主連合  
選挙区：八戸市  
当選回数：2回



よしまた よう  
**吉俣 洋**  
会派：日本共産党  
選挙区：青森市  
当選回数：1回

## 農林水産委員会

農林水産部、海区漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会の所管に属する事項

委員長



くまがい ゆういち  
**熊谷 雄一**  
会派：自由民主党  
選挙区：八戸市  
当選回数：5回

副委員長



くどう のりやす  
**工藤 慎康**  
会派：自由民主党  
選挙区：上北郡  
当選回数：4回



くどう かねみつ  
**工藤 兼光**  
会派：自由民主党  
選挙区：西津軽郡  
当選回数：5回



あんどう はるみ  
**安藤 晴美**  
会派：日本共産党  
選挙区：弘前市  
当選回数：4回



こん ひろし  
**今 博**  
会派：民主連合  
選挙区：五所川原市  
当選回数：3回



いちのへ ふみお  
**一戸 富美雄**  
会派：青和会  
選挙区：青森市  
当選回数：3回



はなだ えいすけ  
**花田 栄介**  
会派：自由民主党  
選挙区：青森市  
当選回数：3回



わだ かんじ  
**和田 寛司**  
会派：自由民主党  
選挙区：三戸郡  
当選回数：1回



# 青森県議会常任委員会の

## 商工労働観光エネルギー委員会

商工労働部、観光国際戦略局、エネルギー総合対策局及び労働委員会の所管に属する事項

委員長



なつぼり こういち  
**夏堀 浩一**  
会派：自由民主党  
選挙区：三戸郡  
当選回数：4回

副委員長



きくち けんたろう  
**菊池 憲太郎**  
会派：自由民主党  
選挙区：むつ市  
当選回数：3回



しみず えつろう  
**清水 悦郎**  
会派：自由民主党  
選挙区：八戸市  
当選回数：6回



くしびき こ  
**櫛引 ユキ子**  
会派：自由民主党  
選挙区：五所川原市  
当選回数：4回



しぶたにてつかず  
**渋谷 哲一**  
会派：県民正役の県政の会  
選挙区：青森市  
当選回数：4回



なる み けいいちろう  
**鳴海 恵一郎**  
会派：自由民主党  
選挙区：黒石市  
当選回数：3回



まつ た まさる  
**松田 勝**  
会派：日本共産党  
選挙区：八戸市  
当選回数：2回



ふく し なおはる  
**福士 直治**  
会派：無所属  
選挙区：東津軽郡  
当選回数：1回

## 文教公安委員会

教育委員会及び公安委員会の所管に属する事項

委員長



おかもと ゆきと  
**岡元 行人**  
会派：自由民主党  
選挙区：弘前市  
当選回数：5回

副委員長



たかはし しゅういち  
**高橋 修一**  
会派：自由民主党  
選挙区：青森市  
当選回数：4回



あべ ひろえつ  
**阿部 広悦**  
会派：自由民主党  
選挙区：南津軽郡  
当選回数：7回



かわむら さとる  
**川村 悟**  
会派：青和会  
選挙区：弘前市  
当選回数：4回



はたけやま けいいち  
**畠山 敬一**  
会派：公明・健政会  
選挙区：八戸市  
当選回数：4回



おおさき みつあき  
**大崎 光明**  
会派：自由民主党  
選挙区：八戸市  
当選回数：1回



きみょう かずひと  
**木明 和人**  
会派：無所属  
選挙区：上北郡  
当選回数：1回

## 建設委員会

県土整備部及び収用委員会の所管に属する事項

委員長



みつ はしかずみ  
**三橋 一三**  
会派：自由民主党  
選挙区：つがる市  
当選回数：5回

副委員長



てらだ たつや  
**寺田 達也**  
会派：自由民主党  
選挙区：五所川原市  
当選回数：3回



もりうち のぼる  
**森内 之保留**  
会派：自由民主党  
選挙区：青森市  
当選回数：6回



やまだ さとる  
**山田 知**  
会派：無所属  
選挙区：八戸市  
当選回数：5回



せき りょう  
**関 良**  
会派：青和会  
選挙区：青森市  
当選回数：3回



さいとう なおひ と  
**齊藤 直飛人**  
会派：自由民主党  
選挙区：北津軽郡  
当選回数：3回



こひるいまき まさのり  
**小比類巻 正規**  
会派：自由民主党  
選挙区：三沢市  
当選回数：1回



つる が や たかし  
**鶴賀谷 貴**  
会派：民主連合  
選挙区：弘前市  
当選回数：1回

## 第95回臨時会で可決された知事提出議案(4件)

### 令和2年度補正予算関係(2件)

- 一般会計1件、病院事業会計1件

### 条例関係(2件)

- 特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案
- 青森県県税条例等の一部を改正する条例案

## 第95回臨時会で可決された議員提出議案の内容

### 条 例

- 青森県議会議員の議員報酬の特例に関する条例案

令和2年6月1日から令和3年3月31日までの間における青森県議会の議員の議員報酬月額を、当該議員報酬月額に100分の15(議長にあつては100分の20)を乗じて得た額を減じた額とする。

## 第302回定例会で可決された知事提出議案(12件)

### 令和2年度補正予算関係(1件)

- 一般会計1件

### 条例関係(8件)

- 青森県手話言語条例案
- 青森県立学校設置条例の一部を改正する条例案ほか6件

### 人事関係(1件)

- 青森県人事委員会委員の選任の件

### その他(2件)

- 公の施設の指定管理者の指定の件
- 公共施設等の整備等に関する事業契約の件

## 第302回定例会で可決された議員提出議案の内容

### 意見書

- 新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書

官民ファンド等による資本増強、観光業や農林水産業等の各分野における長期的な影響への対策、感染拡大防止策の更なる強化、「新しい生活様式」を定着させるための対策等を国に対して要望。

- 大規模災害に対する備えの充実を求める意見書

防災・減災、国土強靱化や老朽化をはじめとする社会資本整備が計画的に実施できるよう、予算を安定的・持続的に確保するとともに、現場に必要な人員や体制の維持・充実を図ることを国に対して要望。

県議会  
おの  
ま知りせ



### ◎令和2年9月第303回定例会について

第303回定例会は、令和2年9月18日(金)に開会し、10月8日(木)に閉会する予定です。詳細な日程については青森県議会HPでお知らせします。

### ◎あおもり県議会だよりに関するご意見・お問合せについて

〒030-8570 青森市長島1丁目1-1 青森県議会事務局調査課  
電話 017(734)9797(直通)

県議会だよりは  
こちらから

